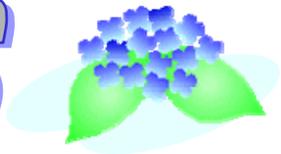


パートナーシップNEWS



第34号 平成18年3月

発行：パートナーシップ推進課



パートナーシップ最前線！

＝パートナーシップ助成事業報告④＝

ニート・フリーター対策事業 「自分発見プログラム」の開発と実施

大学生や元会社員などをメンバーとしたプロジェクトチームが、オリジナルのワークショッププログラムを考案開発しました。2月以降、高校生などを対象にワークショップを開催しています。



2月20日
ワークショップ開催（上鶴間高校）

プログラム
「会社選び～あなたはどんな会社で働きたいですか～」



2年生17人が参加しました

会社を選ぶポイントを書き出し、ファシリテーターによる電話劇を参考にしながら、グループで会社選びについて話し合い、将来の自分を考えます。最後にグループごとに発表を行いました。



グループ発表のようす



どんな会社で働きたいですか～』等のプログラムを作成しました。ワークショップをとおして、楽しく人生観・勤労観を養い、自分を発見し、将来のあるべき姿を考えます。また、ニートやフリーター予備軍の減少・離職の軽減を目指します。

ニート・フリーター対策事業
「自分発見プログラム」の
開発と実施

フリーター、ニートとその予備軍（中・高校生）を対象とした「自分発見プログラム」開発とワークショップの実施。

代表団体

特定非営利活動法人 さがみ
はら教育応援団

連携団体

財団法人相模原市産業振興財
団

相模原市教育委員会 青少年
課

助成額

29万7,000円

ワークショッププログラムの考案

「自己理解」、「コミュニケーション」「働く意識」などの視点から、『私の知らない私』、『35歳へのサクセスストーリー』、『会社選び～あなたは

●今後のスケジュール●

- 3月 6日 ファシリテーター養成研修（大野北公民館）
- 13日 ワークショップ（県立相模原高校）
- 17日 ワークショップ（県立相模原総合高校）
- 29日 ワークショップ「社会の扉をたたいてみよう！」（青少年学習センター ・（参加受付中））

パートナーシップ事業助成制度は、市民団体が他の団体と連携して行う、新たな公益的な事業に対し、30万円を上限に助成金を交付する制度です。

6月の企画提案会と審査会を経て決定した7件の事業に助成金が交付され、現在、6件の事業が進められています。（1件は事業終了）